

ものづくりがしたい女子の応援冊子

Fab Girls 【ファブガールズ】

vol. 02



ほしいものを、見つけるから
つくってみたい方へ。
ものづくりを
ぜひ体験してほしい
モノとコト。



Take Free

★★★

Fab Girls

COLLECTION

“オシャレ”・“カッコいい”・“素敵”は
自分でつくっちゃえ♪

「Fab」とは「ファブリケーション=ものづくり」のこと。
世の中にはたくさんさんの“オシャレ”・“カッコいい”・“素敵”なモノが溢れていますよね。
ではそれらのモノは誰がどこでつくっているのでしょうか？
じつは私たちが暮らす新潟でも様々なモノがたくさんつくられているのです。
そんな新潟の「ものづくり」を支える、“オシャレ”・“カッコいい”・“素敵”な女性たちを
「Fab girls」はご紹介いたします!!

INTERVIEW



生産技術管理者
渡邊 彩さん



現場施工管理者
西海 さとみさん



～新開発の技術力、世界～

「包丁をメイドのものづくり」

CAD設計や、検査などは、ものづくりの現場の中にも女性の活躍が多い職種です。
テクノスクールを学んだ女性は溶接や、レーザー加工などの機械加工の職種にも活躍しています。

デザインと機能性の優れたものを考えます！



1 商品企画
▶工業デザイン科

身近なものとして、たとえば**包丁づくり**の例



2 コンピュータで設計(CAD)
▶メカトロニクス科 ▶精密機械加工科
▶工業デザイン科

効率良く生産できるように！

正確に間違えないように！



3 設計図をもとにレーザーで切り出し
▶生産システム科



4 必要な部分を溶接
▶溶接科 ▶生産システム科

刃と柄をつなぎ合わせます！



5 研磨
▶メカトロニクス科
▶精密機械加工科
▶生産システム科

ピカピカにします！

消費者目線での陳列方法を！



7 店頭に並びます
▶工業デザイン科



6 完成した包丁を検査(安全と品質管理)
▶メカトロニクス科 ▶精密機械加工科
▶生産システム科

ちゃんとできてるかな？

テクノスクールでは、それぞれの製造工程に必要なスキルを▶の学科で学ぶことができます。

女性だから見えること、
女性だから考えること、
女性だからできること。
ものづくりママは
仕事と育児のプロフェッショナルです！



Fab Girls

INTERVIEW

生産技術管理者
渡邊 彩さん



関連会社で製造・販売を行っている作業工具型マドラー【TOOSTIER/ツースティア】。精密な金属加工技術から生まれたこだわりの逸品が晩酌やホームパーティなどのお酒の場を演出します。ガラスビーズプラスト仕上げを施したステンレス製です。

さすがテクノ、先生方の素晴らしいサポートのおかげです！

高校の普通科を卒業してテクノスクールNC機械科へ進んだのですが、高校進学時も選択肢の一つに技術系高校も考えていたため自然な流れで進学することができました。ただ当時のNC機械科には女子生徒は珍しく、修了までの2年間クラスの中で女子は自分一人。そのためメンタル的に厳しいことも多くいろいろと悩んだ時期もありましたが、先生方の素晴らしいサポートのおかげで無事に修了することができました。その節は先生の皆様、大変お世話になり本当にありがとうございました。

テクノを修了し自動車関連会社に就職、そして結婚・出産のため退職、6年ほど前に現在の会社に就職しました。当初は派遣社員の事務職で入社、1年後に正社員の生産技術課スタッフとしてお誘いをいただき今に至っています。有給休暇はもちろん、1時間単位で取得できる看護休暇など福利厚生が充実しているおかげで、心配していた育児も問題なくクリアです！会社の業務内容は農機具・建設機械の部品製造ですが、生産技術課の私の仕事は直接製品をつくるのではなく、ローコストかつ短

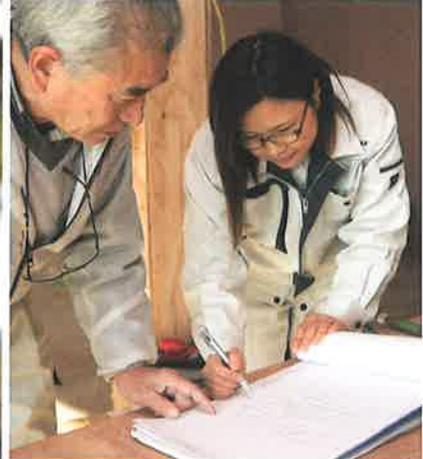
納期で高品質な製品を量産する生産体制を築くという“ものづくり”のための“ものづくり”だと考えています。

休日は古本屋さんと趣味のネイルアート！

最近の休みの日は子供たちと一緒に古本屋さんでマンガ本集め、本のお題はバスケットボール。長男がバスケットをやっているののでいつの間にか私も夢中になりました。あとは趣味のネイルアートを自分以外にも親戚や友達にしてあげる。実はネイルスタイリストの資格を持っているんです。“ものづくり”というやりがいのある仕事に出会えたことで両立する仕事と育児として趣味。皆さんも目指してみませんか？アクティブな“ものづくりママ”を！



PROFILE ミツウ金属株式会社(新潟県・三条市)勤務/新潟市生まれ。新潟市内の高校を卒業後、県立テクノスクールNC機械科へ入校。2年間の職業訓練を平成19年3月に修了。自動車関連会社に就職した後、結婚・出産のため退職。平成26年5月にミツウ金属株式会社へ入社。現在は生産技術課に所属し、ローコストかつ短納期で高品質な製品を量産する生産体制を構築する業務に携わる。



私の“ものづくり”は
家と信頼をつくること。
女性だけど現場監督です！
オフの晴れた日は
近所の公園で子供監督です！?



Fab Girls

INTERVIEW

現場施工管理者

西海 さとみさん



こだわりは自然素材と良質な国産材100%の木の家づくり。材木店を主業として100年続く、材木の役割から設計・施工まで家づくりの全てをサポートする企業です。

テクノで学んだことが実際の現場と一緒にできた!

人と違った道に進みたい、そんな思いから高校卒業後の進路先を選んだのがテクノスクール木造建築科です。友達も何人かテクノに入学しましたが全員ビジネス系の学科…。やはり女子ですかね(笑)。幸い少々は離れていましたが、クラスメイトにもう一人女性がいたので結構楽しいテクノ生活を送ることができました。修了までの1年はあっという間で、かなり濃い訓練内容だったと思います。社会に出て分かったのですが、訓練は実際の現場とほぼ同じで、本当に家を一棟建てるといっても良いくらい高度な内容でした。テクノ以外の学校で建築を学んだ方にそのことを伝えたと、皆さん驚きますよ!

テクノ修了後、建築関連会社一筋で約12年、現在勤務する会社は3社目で現場施工管理者(現場監督)として頑張っています。男性の仕事と思われがちですが、女性ならではの目線から生まれるアイデアってとても多いので実は女性向き?って思います。家事簿線を優先的に考えた家づくり、理屈ではなく体験から分かる家づくり、これが一番自慢です。社会人となり数年後に結婚・出産と心身ともに大変な時期もありましたが、土・日の休日&出・退社時間などがキッチリしているおかげで、日中は仕事に、退社後や休日は家庭に集中できるため、意外と苦勞なく

仕事と育児が両立できています。

一番の夢は子供たちと一緒にスノーボード!!

上が6歳、下が3歳とまだ子供が小さいので、休みの晴れた日は近くの公園で遊ぶのが定番です!今年は雪が少なくないので冬でも元気に走り回っています…道具は冬囲いしてありますけど(笑)。独身時代はスノーボードにどっぷりハマリ、リフトの年間パスを購入するくらい熱中していたので、いつかは子供たちと一緒に滑ること、それが一番の夢です。人と違った道に進みたいから始まった“家づくり”の仕事。テクノで学んでいた当時はまだ珍しかった女性の“ものづくり”ですが、今は違うと思いませんか?次に女性が活躍する“ものづくり”の仕事にチャレンジするのは貴女です!



PROFILE 株式会社布施材木店(新潟県・上越市)勤務/上越市生まれ。上越市内の高校を卒業後、県立テクノスクール木造建築科へ入学。1年間の職業訓練を平成19年3月に修了。他社ハウスメーカーに就職した後、結婚・出産のため退職。平成29年5月に株式会社布施材木店へ入社。現在は地元上越市の建築現場を中心に現場施工管理者(現場監督)として活躍中。

県立テクノスクールで実施している職業訓練

新潟県立テクノスクールは、新潟県が設置している職業能力開発校で、県内に4校あります。

中学校・高等学校を卒業してこれから就職しようとする方や、転職して新しい職業に就こうとする方のために職業訓練を行い、専門的・実践的なスキルの習得をバックアップします。

テクノスクール3つのポイント

1 地元企業への高い就職率

91.6%

テクノスクール修了生の県内就職率
平成30年度実績(学卒者向け訓練)

2 県内ならではの安心な学費
令和2年度授業料

無料
または
7,430円/月

3 実技重視の現場に
即したカリキュラム



訓練紹介 Training introduction



1 ものづくり系

【主な就職先の業務内容】
機械工、溶接工、設計技術者、
プロダクトデザイナー、生産・品質管理



2 電気系

【主な就職先の業務内容】
電気工事士、消防設備士、
制御盤組立、電気設備保守管理



3 事務系

【主な就職先の業務内容】
販売接客業務、事務受付



4 建築・左官系

【主な就職先の業務内容】
建築大工、型枠大工、
CADオペレーター、左官、造園



5 設備管理系

【主な就職先の業務内容】
ビル管理、設備工事、
各種プラントの保守・点検



6 自動車整備系

【主な就職先の業務内容】
自動車整備士

県内4カ所の県立テクノスクール各校で実施されている訓練コース

新潟テクノスクール

1 2 5 6

上越テクノスクール

1 2 3 4 6

三条テクノスクール

1

魚沼テクノスクール

2 4



《
訓練コースの紹介動画が
見られます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.techno.ac.jp/>

テクノスクール





Fab girls

【ファブガールズ】



新潟県産業労働部 職業能力開発課
〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 tel. 025(280)5262